

全日本スピード

第90回全日本スピードス（000級）は高木美帆（日体大）がリンク新で制した。ケート選手権最終日は30日、YSアリーナ八戸で男女の計4種目が行われた。女子5000級は堀川桃香（富士急）が7分1秒52の国内最高記録で頂点。同1

大会4種目に出場し、女子5000級、10000級、15000級の3種目Vとなった。青森県勢は男子10000級の山本大史（八戸市ス）が8位、同1万級の竹中裕馬（八戸西高）が9位。女子5000級は上野恵理子（八学大）が9位だった。

【男子】
 10000級 ①新濱立也（高崎健康福祉大）1分8秒92
 ②小島（エンフエー）1分9秒01
 ③野々村（専大）1分9秒12
 ④山本大史（八戸市ス）1分10秒55
 ⑤伊藤貴裕（日鋼）1分20秒79
 ⑥土屋（メモリート）1分22秒72
 ⑦菊池（専大）1分23秒31
 ⑧竹中裕馬（八戸西高）1分24秒19

【女子】
 10000級 ①高木美帆（日体大）1分14秒65
 ②山田（直富商事）1分16秒92
 ③佐藤（ANA）1分16秒96
 ④堀川桃香（富士急）7分1秒52
 ⑤大倉新（リソ）7分25秒03
 ⑥新田（鹿児島）7分25秒52
 ⑦上野恵理子（八学大）7分38秒09
 ⑧近藤香菜（同）7分41秒75

上野（八学）9位、近藤（八学）12位

女子5000、本来の滑りに程遠く

○：女子5000級には段より姿勢が高くなってしまいが、勢いが出なかった。途中から遅れ始めたことで、焦りが出てしまった」と苦笑い。2人はレース後、来月のインカレでの巻き返しに燃えていた。

が9位、近藤香菜（同）は12位と振るわなかった。共に本来の滑りには程遠く、タイムも低調。上野は「普通」「先輩（上野）に勝ちたか